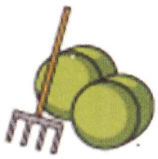


営農技術情報

令和８年６月２５日
宗谷農業改良普及センター
本　　所（TEL01634-6-1414）
北部支所（TEL0162-82-2119）

追肥が草地の収量と永続性を左右します

１番草の収穫作業も最盛期を迎え、もう一踏ん張りかと思います。良質粗飼料の確保と経営安定のために、収穫後の追肥を実施しましょう。

草種別１番草収穫後の追肥量の目安

1番刈後
5～10日が
効果的！

チモシー主体草地

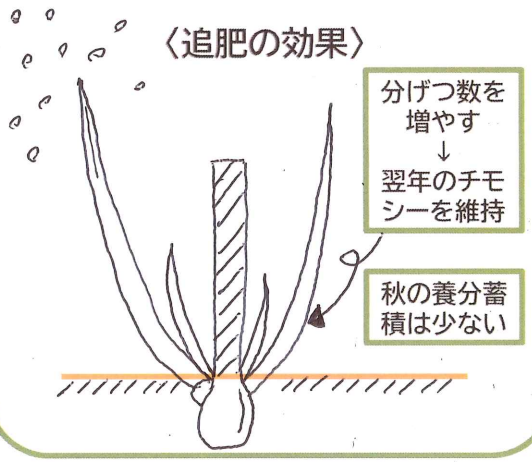
（施肥配分）早春:1番後＝２：１

春施肥の半量散布が目安

成分	追肥量(kg/10a)
窒素(N)	2～4
カリ(K_2O)	5～7

※土壌分析により減肥が可能

〈追肥の効果〉



1番刈後
直ちに散布
が効果的！

オーチャードグラス主体草地

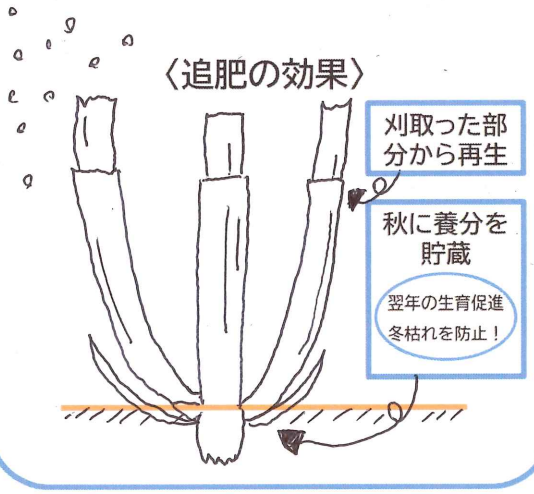
（施肥配分）早春:1番後:2番後 ＝1：1：1

均等散布が目安　秋施肥も重要

成分	追肥量(kg/10a)
窒素(N)	2～4
カリ(K_2O)	5～7

※土壌分析により減肥が可能

〈追肥の効果〉



強害雑草の侵入が年々増えています。今こそ**追肥**により牧草を維持して、栄養と収量を確保しましょう。スラリーなどの有機肥料と石灰の施用も効果的です。
施肥量、スラリー・堆肥の散布量については、普及センターまでご連絡ください。